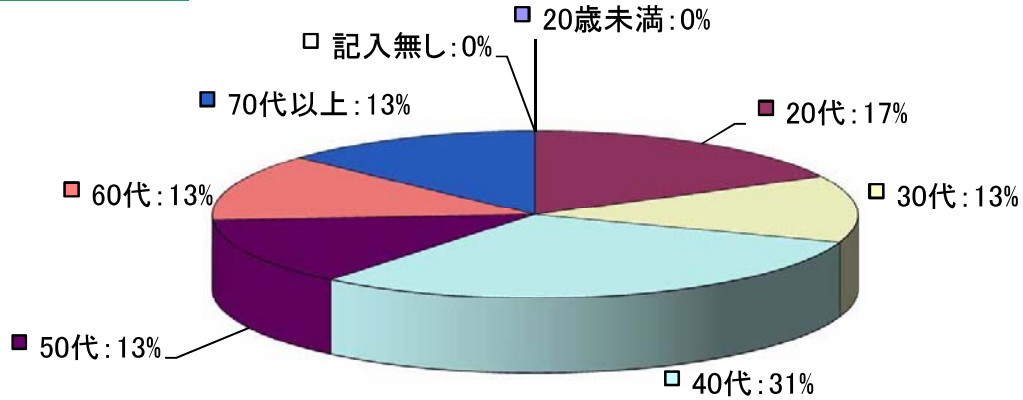


第27回 宮崎海岸市民談義所 アンケート結果

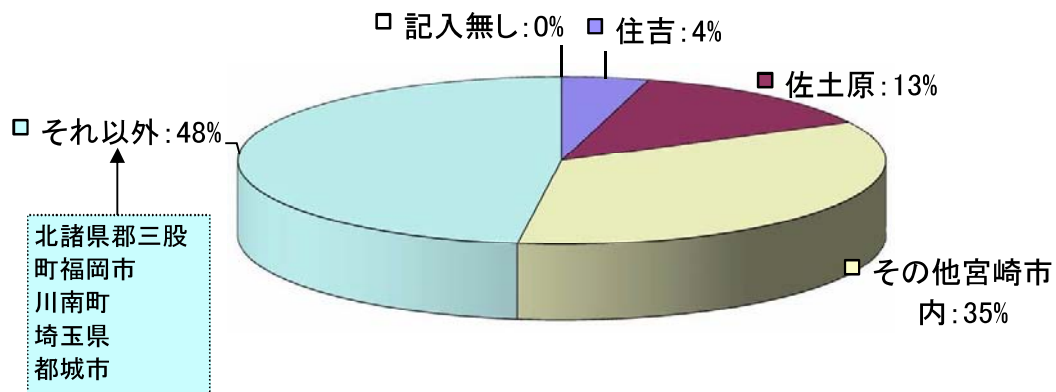
(第27回談義所:2015年8月4日(火)18時30分~21時00分実施、アンケート回収数:23)

1. あなたのことについて教えてください

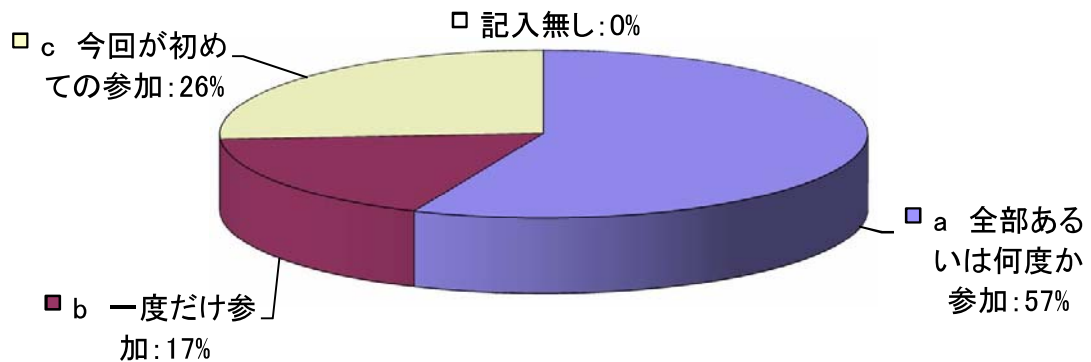
1-1) 年齢は？



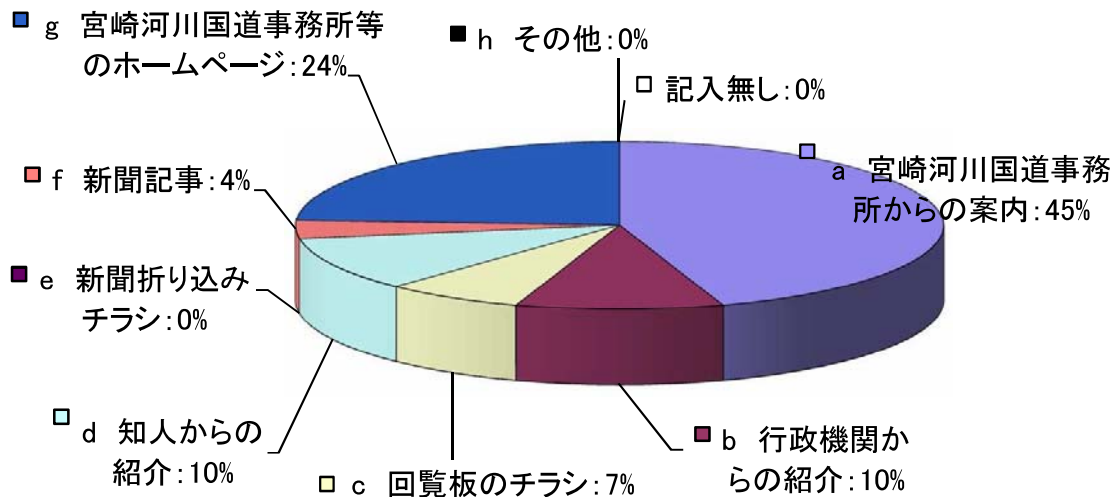
1-2) 住んでいるところはどこですか？



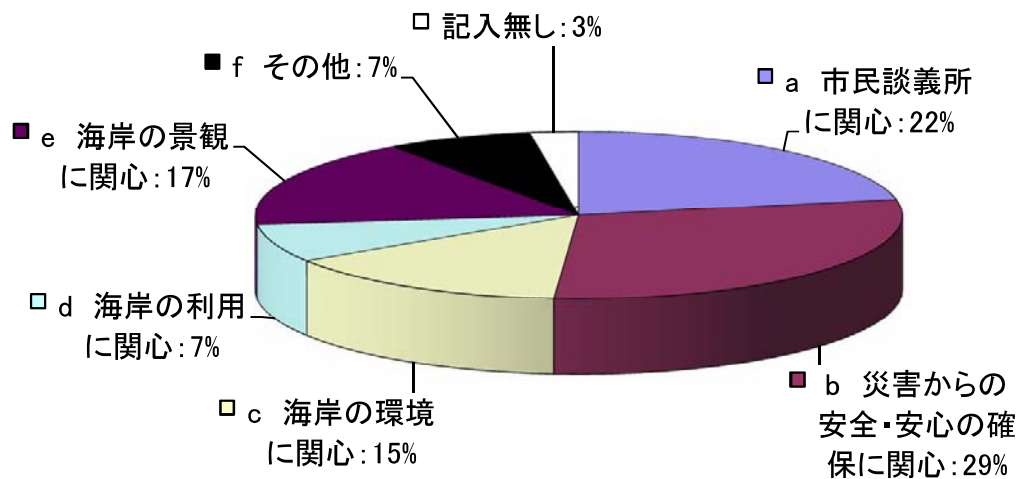
1-3) これまでに参加したことはありますか？



2. 市民談義所を何によって知りましたか？ (複数回答)



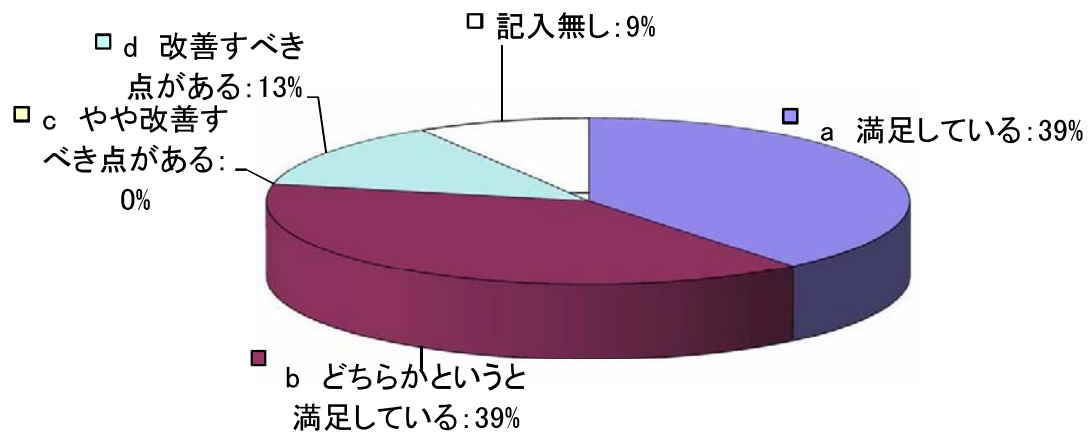
3. 今回参加された動機は何ですか？ (複数回答)



<■f その他ご意見>

- ・ 国交省がどのように市民と向き合っているか見てみたかった。
- ・ 海岸工事の方向性に関心があった。
- ・ 行政だから

4. 今回の市民談義所の満足度は？ (複数回答)



a 満足している(理由)

- ・いろいろな方の意見が聞けて勉強になる
- ・今回みたいなワークショップ形式を毎回してほしい
談義所には専門家の委員の人達が毎回いた方が良いと思う
村上先生、吉武先生がいることによって談義がいつもより良い議論になった
- ・様々な意見が聞けた
- ・謙虚な姿勢

b どちらかという満足している(理由)

- ・方向性が決まりつつある。
- ・前回より議論の時間が取られていて良かった
- ・いろいろ意見が出る

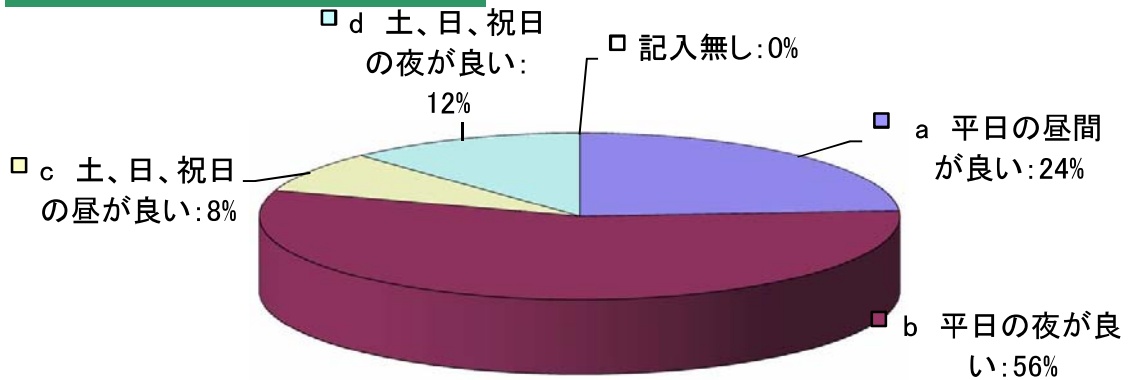
c やや改善すべき点がある(提案)

d 改善すべき点がある(提案)

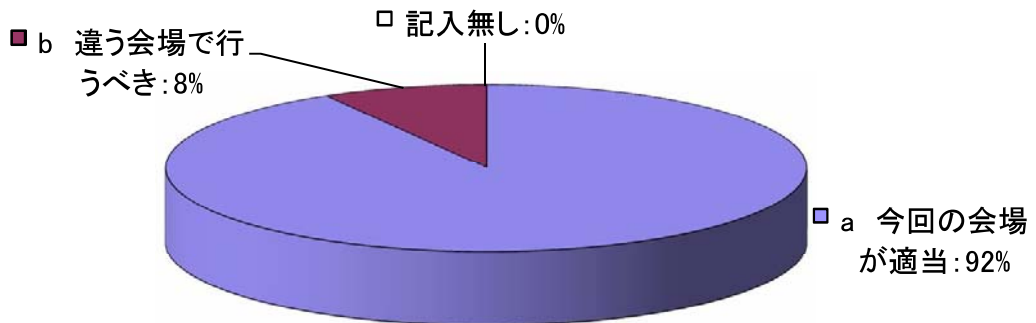
- ・サンドパックの話を中心にした議論は本論ではない

5. 市民談義所の運営に関して

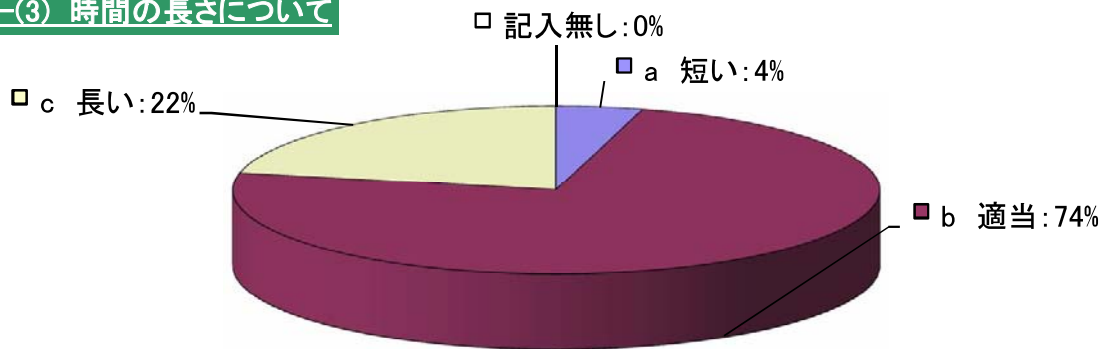
5-1) 実施する曜日と時間について (複数回答)



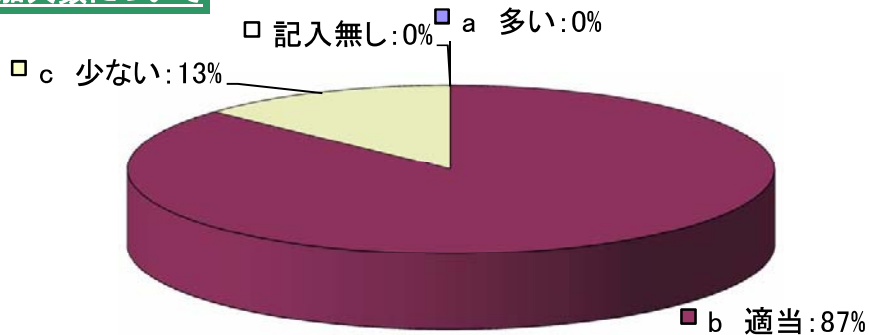
5-2) 会場について



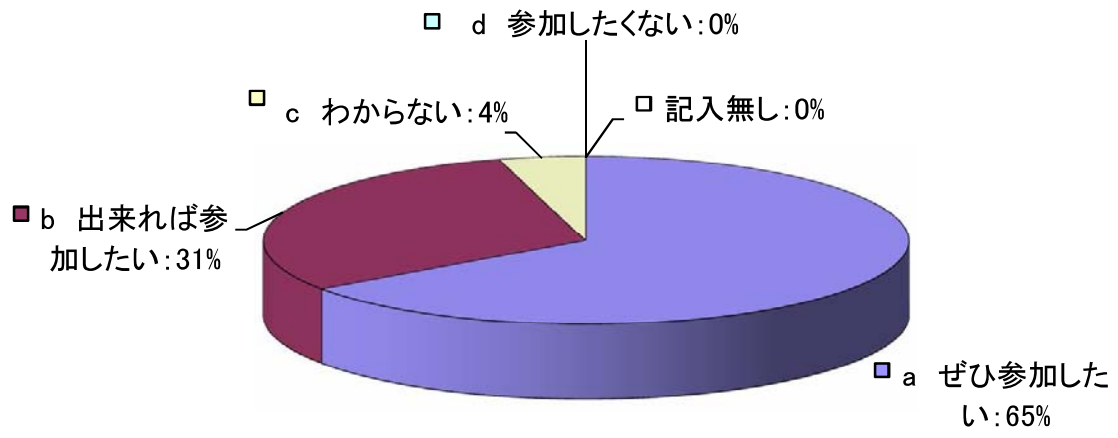
5-3) 時間の長さについて



5-4) 参加人数について



6. 次回、市民談義所への参加の意向



7. その他、市民談義所の進め方等についてのご意見

<談義所の内容について>

- ・初めての参加で、まだ過去の内容について把握しきっていませんが、過去の資料が膨大で、知りたい資料までたどり着くのが困難な状況です。過去の資料への検索が簡単にできるようになんとか出来ないかなと思います。
- ・談義所は結局は国交省のガス抜きで終わってしまうのはもったいないので、談議の過去の検証をしっかりとやっていただいて、市民の意見の反映のやり方等を検討していただきたい。
- ・熱くなるのは良いが、批判になるのは避けたい。元からひっくり返すような言葉では、談議の意味を成さない。気を付けて談議を進めて頂きたい。
- ・談議の時間を長く取るのは良いが一人一人の話す時間を決めてはどうか？（時間オーバーをしない進行を！）
- ・市民の意見が事務所で止まっているような気がする。もっと市民の意見に対応できる方々の意見を求めるべき。
- ・毎回同じような答え方で談義所が機能していない。
- ・地元にお住まいの人の意見をもっと聞くべき
- ・市民意見については個別に説明することも必要である。

<養浜・海岸について>

- ・海岸の復活方法、復活させるための工法は、長い時間掛けて決めたもの。長い目で見て、改良など必要は多々あるかと思う。今のところ崖を守っているのが良いと思う。
- ・石袋⇒なかったらなかったでもっとひどい結果になるのでは？
- ・海岸線の維持は内陸の人のためでもある。(農業地域と住んでいる人の生活)市民発表のこの意見を参考にしてください。
- ・台風の力をどう見るか？
- ・今回の議題を聞いていますと、デザイン等は別として早く突堤を作らないと養浜の効果も上がらないという結論ではないかと。
- ・養浜砂としては、砂防ダムの堆積した土砂を、掘削して使うということは出来ないのでしょうか？
- ・特に砂嘴工法は地形上太平洋の高波には耐えきれない。漁網被害に繋がると考える、推定する。

<サンドパックについて>

- ・市民の意見の方が専門的というか現実的な話で、事務所の答えは、自然を甘く見ているし、市民が言うようになぜ石かご等 壊れるとわかっているのに今更想定外と言っているのか？
- ・サンドパックにこだわり過ぎなのでは？コンクリートでもやられるのにサンドパックでもつか？